

第3章 他の援助国、国際機関等の支援動向

3 - 1 スウェーデン国際開発庁（Sida）

(1) 母子保健医療システム化改善プロジェクト（1997年～現在）

スウェーデン政府は1997年から継続して、「ア」国の母子保健衛生に関する援助を地方都市で展開している。母子保健医療の1次医療施設「母子保健ポスト」を中心に医療従事者の人材育成、基礎的医療機材・医薬品の提供等、年間20～30万ドル相当の額を継続支援している。近年、「ア」国の妊産婦及び乳児死亡率がアフリカ諸国中最悪の状態にあり、これを改善するためには、同国の母子医療施設の1次医療のみならず、2次及び3次医療施設をも整備することが必要となってきた。

(2) ルクレシア・パイン産婦人科病院・感染症対策プロジェクト(1999～2000年)

現在、「ア」国の母子保健医療分野での最大の問題となっている妊産婦及び乳児死亡率の劣悪な状況を改善することを目標としている。同死亡率の原因の1つである分娩時における感染症対策のため、母子保健医療のトップ・リファレル施設であるルクレシア・パイン産婦人科病院の施設の改修計画を実施している。対象は、8階建て新棟の救急室、手術室、分娩室の床、壁、窓、トイレの修復と塗装などである。工事総額は20万8,000ドルで2000年11月の完工予定となっている。

3 - 2 国連人口活動基金（UNFPA）

(1) カクアコ州、ベンゲラ州等6都市地域における各市看護婦の再教育支援

(2) 8か所の学校における160人教師の再教育（性教育・家族計画教育等）

UNFPAは1997年から「ア」国の保健省、教育省、各市政府等の連係の下、現在、劣悪な環境にある青少年を取り巻く環境を改善すべく「青少年に対する性教育・保健改善計画」を推進している。2000年の援助額は49万8,000ドルである。

3 - 3 欧州連合（EU）

・保健センター（Centro de Saude）整備計画（2000年12月～）

ルアンダ州における5保健センターの建設（新設）と3既設の整備支援である。実施は2000年の12月に着手予定である。

表 3 - 1 整備支援の内容

Municipal	Community	備 考
【新設 / 機材整備】		
・ MAIANGA	Cassequel	左記Communityの北部に 1 保健センターを建設
・ CAZENGA	Cuca、Cazenga、Tala-Hady	左記Community内に 3 保健センターを建設
・ CACUACO	Cacuaco	左記Communityの南部、Kikolo村に 1 保健センターを建設
【既設の改修 / 機材整備】		
・ SAMBIZANGA	N 'gola kiluanje	N 'gola Kiluanje保健センター
・ MAIANGA	Prenda	Prenda保健センター
・ VIANA	Viana	Km 30保健ポスト（名前がKm30、保健ポストの改修）

（ 出所：保健省 EU Coordinator ）